

タイトル	「さくらプロジェクト」
名称（学校・地域）	伊那市立伊那東部中学校
日時・場所等	
ホームページアドレス	http://www.ina-ngn.ed.jp/~suzutake/

～仙台市立高砂中学校との交流活動～

タカトオコヒガンザクラを贈る

本校の校門の脇には「輝（ひかり）」「虹（かけはし）」と命名されたタカトオコヒガンザクラがある。これは6年目を迎えた本校生徒会と仙台市立高砂中学校生徒会との交流「さくらプロジェクト」によるものである。2012年3月、津波の塩害によりサクラの花が咲かなくなってしまった高砂中に「タカトオコヒガンザクラを贈ろう」という生徒会の思いからプロジェクトが始動した。門外不出のタカトオコヒガンザクラを贈ることには反対意見もあったが、両校の生徒会での承認、伊那市長からの承諾を受け、2本の苗木を贈ることができた。高砂中ではその2本に「希望（あかり）」「未来（みち）」と名付け、大切に育ててもらっている。

高砂中との交流 総勢41名が来校

2013年にはすず竹祭に高砂中を招待し、「絆宣言」として未来へと絆を深めていくことを誓い合った。その際に贈られた「仙台七夕かざり」は体育館にプロジェクトのシンボルとして飾られている。今年は、10月に高砂中の校長先生をはじめ総勢41名の先生方、生徒の皆さんに来校していただき、生徒集会で高砂中の防災の取組に学び、ともに考え合う機会をもつことができた。集会の中では、昨年度つくられた「高東桜歌」の合唱が体育館に響き、絆を確かめ合うこともできた。そこには「桜と共に 進もう進もう 共に笑顔で」という歌詞があるが、植えられた桜が美しく花咲く20年後、30年後まで、桜と共に歩む交流を続けていきたいと願っている。支援から始まった交流は、今、ともに学び合い、考え合い、歩み続ける活動へと次のステージを迎えている。

「10月10日 高砂中代表生徒とともに」

